

とよおかのふくし



おもな内容

- 特集** 地域で取り組む自主防災
竹野町林区・但東町矢根区 2・3
- 募集・お知らせ 6・7

日高区 夏休みのラジオ体操

いつもは2カ所に分かれて行っていますが、7月25日は合同で行いました。50人ほどが集まり地域のみんなが顔を合わせ、「おはよう」のあいさつが交わされました。

発行 豊岡市社会福祉協議会

◆この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています◆

自主防災

地震、台風、大雨…いつどこで起こるか分からない災害。もしもの時に備え、地域での自主防災に取り組む2つの区について、区長より話を伺いました。

防災訓練実施に向けて準備を進める中で、まず自分たちの区を知ることが、

書き込むことで見えてくる

今年、林区の中央に多目的広場が新設されました。広場で何かしようという計画を考えていました。その中で、今まで消防団員で行っていた消防訓練を、地域防災の強化を目的に区民総出で行おうと、10月19日に防災訓練（消防訓練と普通救命講習）を実施することになりました。

広場を活用して何をしよう？

竹野町林区



林区
のかつゆき
能登克之 区長

世帯数 39世帯
人口 160人
高齢化率 36・9%
65才以上 59人

知ることから始まる防災マップ

7月12日に「防災マップづくり」を行いました。防災マップとは、ただ住民の住居を確認するだけではなく、身体的な状況や災害時にどのような支援が必要かなどを書き込んでいきます。

区長の能登克之さんは、「いざ」といふときの情報伝達の仕組みと体制作りのきっかけにしたい」と考えています。

当日は、区の役員のほか民生委員、福祉委員、隣保長、消防団、子ども会代表等が集まりました。空き家の確認



に始まり、一人暮らしや高齢者世帯、日中高齢者のみになる世帯などを記入し、その上から、人と人とのつながりの様子も書き込みました。

参加者からは「高齢者が予想以上に多い。普段から気づかう必要がある」「昼間は思ったよりも高齢者だけになるので防災面で不安だ」などの声が上がりました。改めて区の現状を知る機会となりました。

ハードルは低く!?

林区は地域防災への取り組みを始めただけ。9月には2回目のマップづくりを開催します。内容は、車いすの必要状況、要援護者が寝ている部屋はどこか等を確認したり、災害が発生したときに誰が誰を支援できるのかを検討したりします。

能登区長は「最初から大きなことできない。防災訓練は今年だけに終わらせず、毎年実施して徐々にレベルアップを考えている。みんなを巻き込んで訓練を実施し、あわせて異世代交流の機会にもしていきたい」と話しています。

特集 地域で取り組む

但東町矢根区

大切なことは、みんなで継続すること

世帯数	90世帯
人口	304人
高齢化率	33・9%
65才以上	103人



最初は設備の管理から

矢根区では市の合併後、消火栓の維持管理ができていないという声があがり、消火栓の点検を行いました。点検をすると、思った以上に状態が悪く、また、消火栓の盗難にも遭っていました。これを機に平成21年から毎年区内の消火栓の点検と自主防災の取り組みが始まりました。

6年経てば全員使えるはず

まずは、誰でも消火栓が使えるようにしようと計画を立てました。消防署



の指導のもと、年に一度、一つの隣保で訓練をしています。隣保の方が主役となり、3人1組で消火栓にホースをつなぎ、放水。全員が一度は消火栓にさわるようにしています。

区長の大石博士さんは「矢根区は6隣保ある。6年間で全員が消火栓訓練を体験したことになる。とにかく一度、体験することで自信と安心が生まれる」と話しています。

訓練実施後は反省会を開き、常会などで振り返りや改善点などを報告し、役員や各隣保で情報を共有し次につなげています。

高い参加率には理由がある!?



訓練は子どもからお年寄りまで参加し、参加率は何と80%。

大石区長は「もともと住民の防災意識は高いが、隣保という小さな範囲なので、みんなが顔見知りのため参加しやすくなっている」と話します。また、チラシ配布や役員の声かけも参加率を高めており、子どもたちに「楽しいからお父さんお母さんと来てね」と声をかけるのがポイントとのこと。

継続させなきゃ定着しない

今年で6年目を迎え、全隣保が訓練を体験しました。しかし、これで終わりではなく、矢根区では今後も継続して行い、防災意識をさらに高め、定着させることを目指しています。

“ホッ” とな便利

豊岡

住民交流



「おはよう」の一言から、みんなの交流が始まります

つながりのきっかけはラジオ体操

生田東区では、5月から9月にかけて、毎朝、地域住民が乗福寺でラジオ体操を行っています。

この活動は、40年以上前に老人会（現・高年クラブ）の方々が、「顔のつながりを大切にしたい」という思いから始めました。

現在では「老人会だけでなく住民同士の顔のつながりも大切にしたい」と、区民全体へと広がり、夏休みには、子どもたちも参加して、世代間交流にも結びついています。

活動当初から参加している由利重雄さんは「ラジオ体操を通して、元気なことをみんなで確認し合っている。参加することで、地域住民同士のつながりが増える」と話していました。

共生のためにできること

7月24日、桃島池周辺でヒヌマイトトンボを観察するイベントが行われました。これは、国の絶滅危惧種であるヒヌマイトトンボが平成4年に桃島池で見つかり、自然環境への理解と地域を愛する心を育む活動の一環として開催されたものです。

参加者はヨシの生い茂る干潟に入り、目をこらして探し、観察したり、写真を撮ったりしました。

参加した小学生のひとりには「ヒヌマイトトンボも知らなかったけど、城崎にこんな所があるなんて知らなかった。このままの自然を残さないといけない」と話していました。

『桃島池の自然を考える会』の副会長、松本逸郎さんは「子どもたちに地域のことを考えるきっかけになれば」と話していました。

地域づくり

城崎



体長約3センチ、見つけられるかな

分かっているけどもう一度！

竹野地区センターでは、7月の生きがいデイサービスで例年開催している兵庫県警「高齢者交通安全教育隊」からの交通安全について話をききました。

「毎年聞いているので『またか』と思わず聞いてほしい。今日のお話の賞味期限は、一週間くらいですぐに消えます。繰り返し習慣づけてほしい」とユーモアを交えながら具体例を話してもらいました。

歩行者事故による死亡事故の半数は65歳以上の高齢者であること、夜間は目立つ色の服装を着用することなど説明を受けました。

参加者も「夜は明るい色の服を着たほうがええんだなあ」と真剣に聞いていました。

竹野

介護予防



基本は、とまる！みる！まつ！

“ホッ” とな便利

『あさがおの会』代表の道仲眞由美さんたちは「何人の参加があるのか不安だったが、参加してくれる子どもが笑顔で過ごせて、喜んでくれるのでやって良かった」「区役員や仲間など、地域の人たちが協力してくれたので実施できた」と話していました。

日高区では、住民ボランティアグループ『あさがおの会』が、夏休み中の子どもたちを地域で見守ろうと、平日の午前中に区の公民館を開放し、みんなで集まれる場をつくっています。

地域で子育て！

住民交流

日高



みんなで笹飾りづくり

出石

ボランティア



高校生が、お手前を披露！

今日は、大勢で失礼します♪
 生きがい活動通所支援事業（生きがい元気倶楽部）は、在宅で介護保険の認定を受けていない高齢者に、食事やレクリエーションなどを通じて、元気に楽しく一日を過ごしていただくことを目的としています。
 県立出石高等学校の図書委員会・茶道部・華道部のみなさん13名が、生きがい元気倶楽部を訪問しました。紙芝居の披露、お茶のお点前と、華道の披露などを行い、高齢者と一緒におしゃべりしながら、楽しい交流会となりました。
 人前で華道パフォーマンスをした部員からは、「すっごく、緊張しました。でも、あたたかい目で見てくださり、嬉しかったです」と感想を聞くことができました。

今日は、大勢で失礼します♪

県自動車整備振興会は、ブロック別に公共施設や福祉施設の車いす点検を行っています。この活動は、業務の技術を活かした社会貢献を目的に取り組んでいます。
 7月17日、但馬支部出石・但東ブロックの自動車整備士8人が、但東地区センターとデイサービスセンターの車いす18台とシルバーカー10台の点検作業を行いました。使い慣れたドライバーやスパナで、タイヤの空気圧やねじの緩みを点検、手際よく調整しました。
 宮垣聖司ブロック長は「空気圧は、入れすぎず少なすぎず。乗る人の気持ちを考えてながら、最適な状態を心がけて調整している」と話していました。

心と技で 快適に 安全に

ボランティア

但東



チェックリストを元に点検、調整後さらに入念に確認

善意銀行だより



みなさまのあたたかい善意をありがとうございました。
地域福祉活動推進のため役立たせていただきます。

平成26年
7月1日～31日
(敬称略、受付順)

住 所	氏 名	金額(円)・物品	摘 要
本所・豊岡地区センター受付分			
九日市上町	堀江 則子	100,000	供養
若松町	大谷 次男	8,520	善意の預託
江 本	真弓 里香	金一封	善意の預託
	北但福祉友の会	16,378	善意の預託
城崎地区センター受付分			
飯 谷	長澤 正男	100,000	供養
戸 島	有川 鈴代	金一封	供養
湯 島	奥本 春太郎	100,000	供養
湯 島	熊原 優樹	100,000	供養
今 津	吉田 剛	金一封	供養
竹野地区センター受付分			
	匿 名	菓子袋	

住 所	氏 名	金額(円)・物品	摘 要
日高地区センター受付分			
府市場	中島 敏幸	金一封	善意の預託
栗 山	伊藤 豊	金一封	供養
竹 貫	秋岡 進	金一封	供養
広 井	西田 健一	金一封	供養
日 吉	金子 たみよ	金一封	善意の預託
日 置	古林 玉美	金一封	供養
鶴 岡	小山 誠一	金一封	供養
殿	藤井 訓	金一封	供養
宵 田	西村 一利	金一封	供養
神戸市	一幡 久之	金一封	供養
	匿 名	金一封	善意の預託
	匿 名	金一封	善意の預託
日 置	北井 喜久男	100,000円	供養
万 場	岡本 成生	金一封	供養
出石地区センター受付分			
日野辺	久木田 明治	金一封	供養
寺 坂	土野 準一	金一封	供養
	収集ボランティア	14,386円	プラタポの換金
但東地区センター受付分			
日 向	羽尻 修二	金一封	供養
奥矢根	柳本 正直	金一封	供養

お詫びと訂正

「とよおかのふくし第100号」善意銀行預託者(日高地区センター受付分)のお名前に誤りがありました。

(誤) 米田 伍一 (正) 成田 伍一
お詫びをして訂正いたします。

豊岡市婚活応援プロジェクト「はーとピー」第11回イベント

RETORO 恋カフェ1925



登録有形文化財に指定されている近代化遺産『豊岡1925』でランチ交流会を行います♪

- [日 程] 9月21日(日) 10:00～15:00
・受付 男性9:30 女性9:45
- [場 所] 豊岡1925(豊岡市中央町11-22)
- [参加資格] 20～40歳の独身男女
※男性は豊岡市在住または在勤の方
- [定 員] 男女各12名
- [参加費] 男性…3,500円 女性…2,000円
- [持ち物] 本人確認書(例:運転免許証等)

- [募集期間] 9月12日(金)まで
- [参加方法] 電話またはメールで申し込みください

※メールでお申し込みの場合は、RETORO恋カフェ1925に参加、氏名・電話番号・住所・生年月日を入力してください。詳しくは、はーとピーHPをご覧ください。

<http://www.heart-p.com> はーとピーで検索♪

新規婚活サポート企業 ご紹介

出会いのきっかけづくりや結婚に向けたサポート(はーとピーの事業を応援)をしてくださっている企業・団体です。

≪平成26年6月30日から≫ ※敬称略・順不同

- *COWORKINGHOUSE かなべJelly *ピッツェリアSakai
- *Café de Arrive *おいしい豆腐 蘇武の里 まめCafé
- *Libero Cafe *Sweets & Books キノシタ *CAFÉ NICO

【申込み・お問い合わせ】

豊岡市社協 地域福祉課

[担当: 藤田]

TEL: 23-2573

メールアドレス

heart-p@toyooka-wel.jp

お知らせ

ボランティア・市民活動センター

「ひきこもり」相談

ひきこもりとは、一般的にさまざまな要因が重なって、社会的な参加の場がせばまり、就労や就学などの自宅以外での生活の場が長期（概ね6ヶ月以上）にわたって失われている状態のことをさします。

自分の部屋から出られない人もいれば、他の人と交わらない形であれば外出できる人もいて、ひきこもりの状態も様々です。

ご本人、ご家族の人は、不安なことを打ち明けられず、悩みを抱え込んでおられる方も多いためです。相談し、悩みを分かち合うことで、気持ちが楽になったり、回復へのきっかけになることもあります。

まずは一度ご連絡ください。

【問合せ】豊岡市健康福祉部健康増進課

TEL 22-7700

(もしもし電話健康相談)

FAX 24-9605



第18回 いちどきん祭

【広げよう 笑顔の輪 集まろう いちどきん祭】

【日 時】9月23日(火)

午前10時～午後3時

【場 所】こうのとりの荘・コスモス荘周辺
(豊岡市塩津町)

【内 容】★ステージイベント

オープニングセレモニー、EGM100(パランスボール)、ビート楽器雅の会(大正琴と楽器演奏)、ハーヴィー(フラダンス)、誠心(せいしん)よさこい(演奏と踊り)、カラオケ大会、もちまき大会

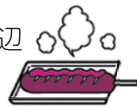
★バザー・模擬店等

黒糖ドーナツ棒・シークワーサージュース・ポップコーン、新鮮野菜果物、フランクフルト・アイスクリーム、うどん・カレー、パン、山菜ごはん、コロッケ、コーヒー、焼きいも、焼きそば、たこ焼き、お好み焼き等々日用品などのチャリティーバザー

★その他 お茶席、介護用品の展示

【問合せ】社会福祉法人 北但社会福祉事業会

TEL 24-4014

2014(第28回)ひだか福祉まつり
ふれあいフォト作品募集

【テーマ】家族、仲間、地域など、ふれあいと笑顔あふれる写真

【応募資格】豊岡市日高町内に在住または勤務する方(一人3点まで)

【写真サイズ】キャビネ版(120mm×178mm)
ホームプリンター印刷可

【募集期間】平成26年9月8日～10月10日
(土・日・祝祭日は除く)

【記念品】応募者全員に記念品を贈呈
(応募者1人に1個)

【その他】応募作品はすべて、10月26日の「ひだか福祉まつり」会場(日高文化体育館)に展示し、その後、日高健康福祉センターで展示する予定です。写真の返却希望者は11月17日～12月5日(土・日・祝祭日は除く)に日高地区センターへお越しください。

【応募・問合せ】

豊岡市社協 日高地区センター

TEL 42-0100

第23回 とよおか作業所まつり
おまつり
～祭・とーぷ～

【日 時】8月31日(日)

午前9時30分～午後3時

【場 所】五荘地区公民館(上陰)

【内 容】景品付きもちまき、日用品バザー、ステージイベント、たこ焼き等各種模擬店、とよおか作業所利用者による作品展示 など

【その他】来場者には粗品を進呈いたします

【問合せ】とよおか作業所 郷・とーぷ

若松町3-14

TEL 24-1570



9月の各種相談日



いずれの相談も無料です

法律相談

(先着8名、電話予約のみ 予約受付 8/27 (水)、8:30 ~)

日	時間	場所	問い合わせ先
2日(火)	13:00 ~ 16:00	豊岡健康福祉センター	23-2573

※次回、10月の法律相談日は7日(火)、予約受付は10月1日8:30~

結婚相談

3日(水) 17日(水)	13:30 ~ 16:00	出石健康福祉センター	52-3024
4日(木)	13:30 ~ 16:00	但東健康福祉センター	54-0181
5日(金) 19日(金)	13:00 ~ 16:00	豊岡健康福祉センター	23-2573
10日(水) 25日(木)	13:30 ~ 16:00	日高健康福祉センター	42-0100
12日(金)	13:30 ~ 16:00	竹野南地区公民館	47-1423

心配ごと相談

4日(木) 18日(木)	13:30 ~ 16:00	城崎健康福祉センター	32-4503
		出石健康福祉センター	52-3024
		但東健康福祉センター	54-0181
10日(水) 25日(木)	13:30 ~ 16:00	日高健康福祉センター	42-0100
17日(水)	13:30 ~ 16:00	竹野南地区公民館	47-1423
毎週月~金 (法律相談日は除く)	13:00 ~ 16:00	豊岡健康福祉センター	24-7311

ぴち♡えええんじ

★はなれて住む一年生の曾孫から絵手紙が来た。大きな朝顔、丁寧な文字。嬉しかった。すむむまわりの絵で返事す。(福井 鶴枝 80代 女性)

★豆の手入れをするのに竹を切りに行き、竹を切る時に足元を見たら鹿の角が2本落ちていたので拾ってきました。生まれて初めてです！(小丸 鈴子 80代 女性)

★今年はいつもの年より大きなトマトができました。4個位が一つになって、4人家族で食べるのが一杯でした。(匿名 80代 女性)

投稿募集中

豊岡市社会福祉協議会

本所・各地区センターまで

社協職員

じゅうちょう

今流行のDIYってご存知ですか？日曜大工のようなもので、私も流行に乗って、壁紙貼りや、棚づくり、障子の張り替えに挑戦しました。家の前で古い障子を剥がしていたら、近所の方が「昔ながらのことをして、若いのに感心、感心」などと声をかけてくださり、やる気アップ！3枚目の障子が上手に張れました。(豊岡 ー)



社会福祉法人 豊岡市社会福祉協議会

メール: info@toyooka-wel.jp

ホームページ: [豊岡市社会福祉協議会](http://toyooka-wel.jp) 検索

本所・豊岡地区センター
城南町 23-6
電話 (23) 2573
FAX (24) 4511
toyooka@toyooka-wel.jp

城崎地区センター
城崎町湯島 625-9
電話 (32) 4503
FAX (32) 2940
kinosaki@toyooka-wel.jp

竹野地区センター
竹野町須谷 1478
電話 (47) 1423
FAX (47) 1878
takeno@toyooka-wel.jp

日高地区センター
日高町祢布 891-2
電話 (42) 0100
FAX (42) 4731
hidaka@toyooka-wel.jp

出石地区センター
出石町福住 1302
電話 (52) 3024
FAX (52) 5716
izushi@toyooka-wel.jp

但東地区センター
但東町出合 433-1
電話 (54) 0181
FAX (54) 0182
tanto@toyooka-wel.jp

ボランティア・市民活動センターの窓口は各地区センターにあります